

## LINE乗っ取り

### 知人かたるメールに注意

(2014年9月9日掲載原稿)

スマートフォンの普及に伴い、無料通信アプリを利用する人が増えています。しかしサービスが悪用され、犯罪に利用される場合があるので注意が必要です。最近では「LINE(ライン)」の利用者アカウントを乗っ取って知人を装い、お金をだまし取る被害が全国で相次いでいます。

消費生活センターでも相談が寄せられています。

信頼している知人から無料通信アプリを通じ、「今忙しいので手伝ってほしい」とのメールが来た。内容は「自分の代わりにコンビニでプリペイドカードを購入してシリアル番号を写真に撮って知らせてほしい」というもの。疑うことなく、プリペイドカードを購入し、シリアル番号を知らせた。しかし、それは知人になりすました第三者のメール。だまされたことが分かった一といったものです。

信頼できる人に頼まれたら断りにくいという心理に付け込み、大変悪質です。多くは「コンビニでプリペイドカードや電子マネーを購入させ、シリアル番号を写真に撮って送らせる」といった手口。友人や知人からこのようなメールが送られてきても、電話で直接、確認すれば被害を防ぐことができます。

アカウントの乗っ取りは、他社のサービスで設定したパスワードが流出した可能性も考えられます。自身のアカウントを乗っ取られることがないように、他社のサービスで設定したパスワードと同じものを使わないようにしましょう。

生年月日や電話番号など推測されやすいパスワードも避けて。IDやパスワードの管理は日ごろからしっかり行いましょう。